

令和元年11月14日(木)

【国宝】^{めぬましようでんざん}妻沼聖天山と門前町をまち歩き



ニャオざね



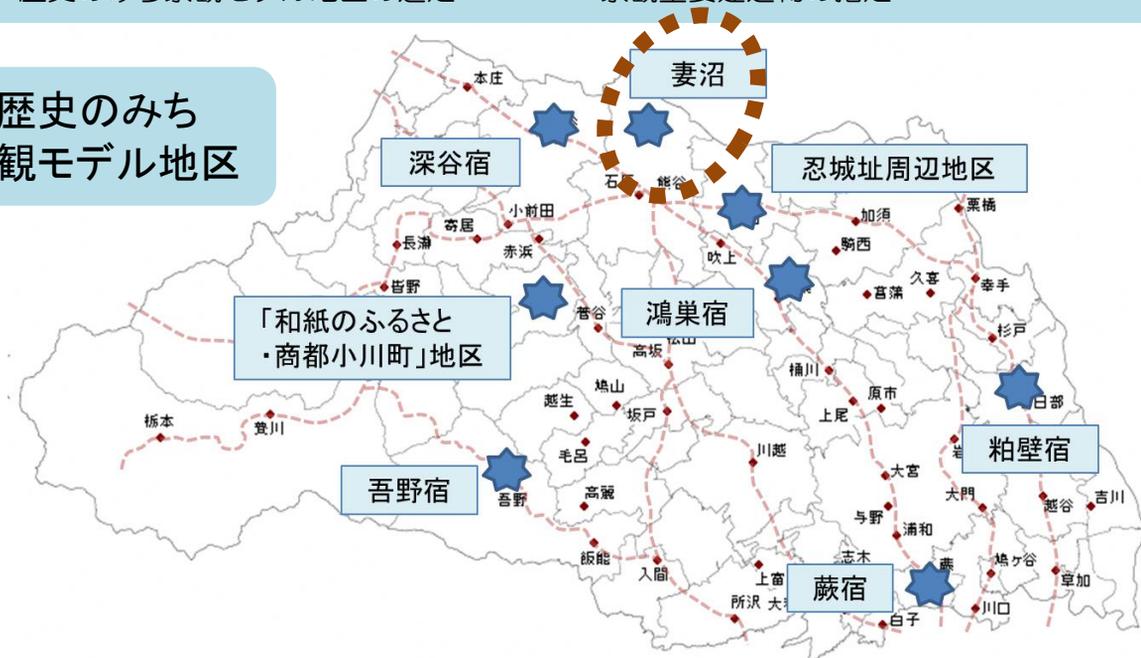
えんむちちゃん

歴史のみち広域景観プロジェクト

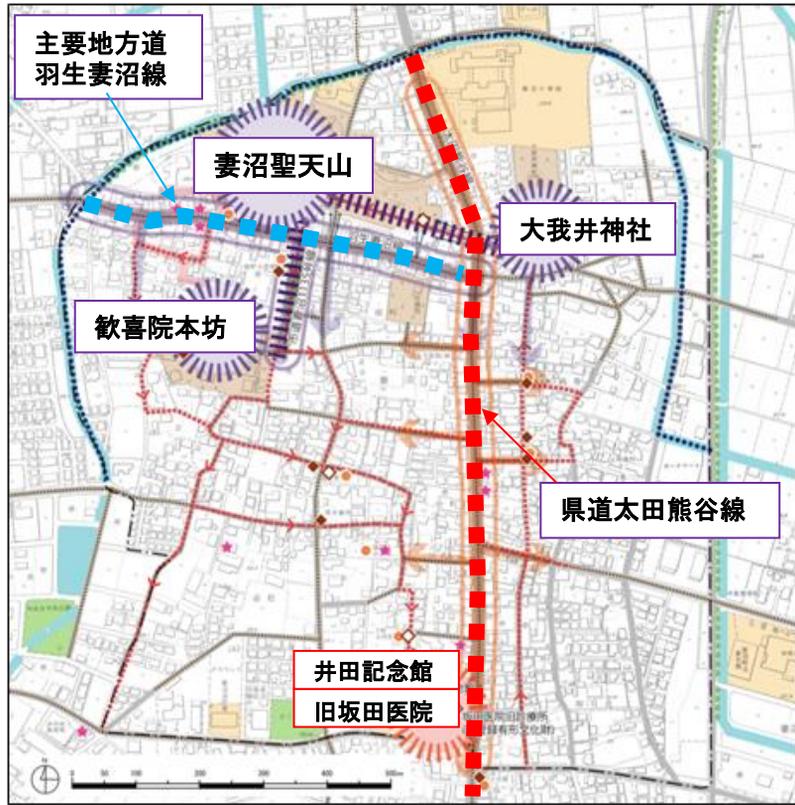
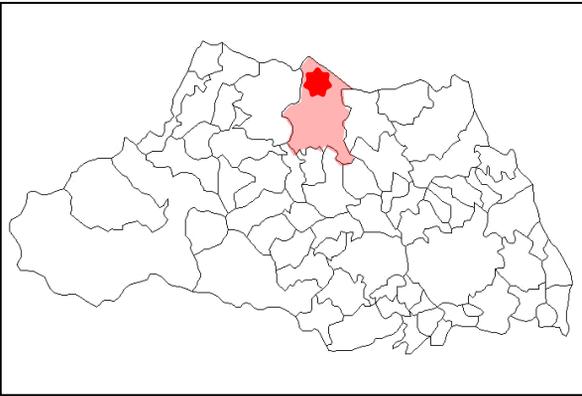
○ 旧街道や旧宿場町などに埋もれている歴史的景観資源を保全・活用し、広域景観形成を進めるプロジェクト。

- ・ 地域景観資源発掘調査
- ・ 歴史のみち景観モデル地区の選定
- ・ 講演会、まち歩きなどの啓発活動
- ・ 景観重要建造物の指定

歴史のみち 景観モデル地区



妻沼地区の概要



地区の概要

○交通

JR熊谷駅から朝日バスで30分
「妻沼聖天前」下車

○なりたち

- ・聖天山の門前町(妻沼地区)
- ・利根川の河岸、中山道と上州南部を結ぶ脇往還の宿駅として発展

景観資源

妻沼聖天山歓喜院聖天堂



斎藤別当実盛公が大聖歓喜天(だいしようかんぎてん)をお祀りしたことに由来します。平成24年7月に国宝に指定。



平成の大修復(H15~H22)で色鮮やかによみがえった彫刻の数々。どこにあるか、わかりますか？

貴惣門(きそうもん)



聖天堂の正門で、国指定重要文化財。最大の特徴である屋根の形は、側面からご覧ください。

大我井(おおがい)神社



神仏分離により聖天山から分祀した神社。火祭りが有名。

旧坂田医院



国登録有形文化財。現在は、映画のロケなどに使用されることも。

井田記念館



実業家井田友平(ともへい)の生家。昭和32年に現在地に移築。

妻沼地区の取組

平成22年1月 熊谷市景観条例施行
→ 聖天山周辺地区を**景観誘導地区**に指定

平成24年度：聖天堂国宝指定、主要地方道羽生妻沼線整備要望書提出

平成25年度：**まちづくりプラン策定**

→ 羽生妻沼線を先導的に取り組んでいく路線

平成26年度：LED街路灯の設置

平成27年度：羽生妻沼線整備開始、ワークショップ

平成28年度：ワークショップ

平成29年度：聖天山関連建造物9件が**国登録有形文化財**登録
調査及び設計業務委託

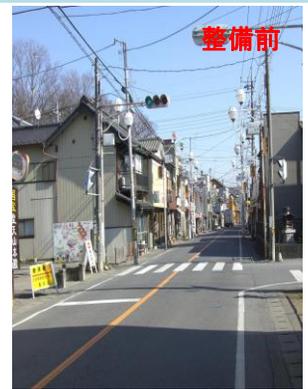
平成30年度：ワークショップ、羽生妻沼線整備完了

令和元年度：歓喜院本坊と聖天山を結ぶ市道1135号線整備開始
ワークショップ



【市道1135号線 整備イメージ】

歓喜院本坊から聖天山への参道に入る入り口部分であり、本地区の歴史的環境を象徴する重要なまちかど。参道空間と一体的な空間デザインを目指す。



【羽生妻沼線 整備状況】

歩行者空間の整備が完了し、門前町商店街を快適に回遊できるようになった。

平成30年度

花とみどりの景観まちづくりワークショップ

「景観まちづくりプラン」の実践編として、

”花とみどりでつなぐ おもてなしの空間づくり”

園芸講師の方をお招きして歓喜院本坊と聖天山を結ぶ通り沿いの花壇の整備を行いました。

- ①完成した花壇の様子
- ②講師からシンボルツリーである中央のしだれ桜の剪定の指導を受けている様子
- ③勾玉型の花壇の整備をしている様子

①



②



③



